

科目分類	一般教養科目 語学・情報			開講時期	2年 後期	
授業科目	中国語Ⅱ					
選択／必修	選択	単位数(時間数)	2単位	60時間	授業形態	演習
担当教員	村田 浩					
メールアドレス	relio@gk2.so-net.ne.jp	オフィスアワー	授業前後に対応			

授業目的	ピンインに頼って中国語の発音をするだけではなく、主要な単語の発音を漢字から即座に発音できるようになることをも目指す。また、基礎的な文法や語彙を習得して一定のコミュニケーションがとれるようになることを目指す。
授業概要	半年の入門的中国語を習得したことを前提に、さらに文法知識と語彙の拡充および徹底した発音練習を行う。
授業内容	<p>※週2コマ連結授業のため、半期で計30回</p> <p>第1・2回 導入と前期の復習</p> <p>第3・4回 第9課:動態助詞“过”、助動詞“会”と“能”、数量補語、“是…的”構文</p> <p>第5・6回 第10課:副詞“在”、助動詞“可以”、結果補語、二重目的語文</p> <p>第7・8回 9・10課の復習</p> <p>第9・10回 第11課:“別／不要…了”、“把”構文、単純／複合方向補語</p> <p>第11・12回 第12課:疑問詞疑問文+“呢”、可能補語、受け身文(“被”、“叫／瓦”)</p> <p>第13・14回 11・12課の復習</p> <p>第15・16回 第13課:比較表現、“不比”を用いた否定形、程度補語</p> <p>第17・18回 第14課:助動詞“打算”、兼語文(使役動詞“叫”、“瓦”、“使”、“有”を用いた兼語文)、介詞“支”</p> <p>第19・20回 13・14課の復習</p> <p>第21・22回 第15課(1回目):複文“因俄…，所以～”、存現文</p> <p>第23・24回 第15課(2回目):“一点儿”と“有点儿”の違い、“竣”を用いた兼語文</p> <p>第25回 15課の復習</p> <p>第26・27回 発音・語彙の総復習と文法事項のまとめ</p> <p>第28回 学習項目の活用</p> <p>第29・30回 総復習</p>
教科書 参考書等	教科書：比拉勒・伊立亜司他『くわしく学べる やさしい中国語』朝日出版社 中国語辞書の携帯を推奨。電子辞書でも可。
成績評価 基準・方法	原則として平常評価(小テスト、発表)約50%、期末試験約50%で評価する。 文法知識のみならず、発音能力と積極性を重視する。
履修要件	週に2回ある授業を両方受講せねばならない。 中国語Ⅰの内容を履修したのに相当する学力を持つ学生を対象とする。
留意事項 その他	大きな声を出して発音練習をする必要があることも、あらかじめ覚悟しておくこと。 授業への積極的な参加が求められるので、やる気がないと続けられない。